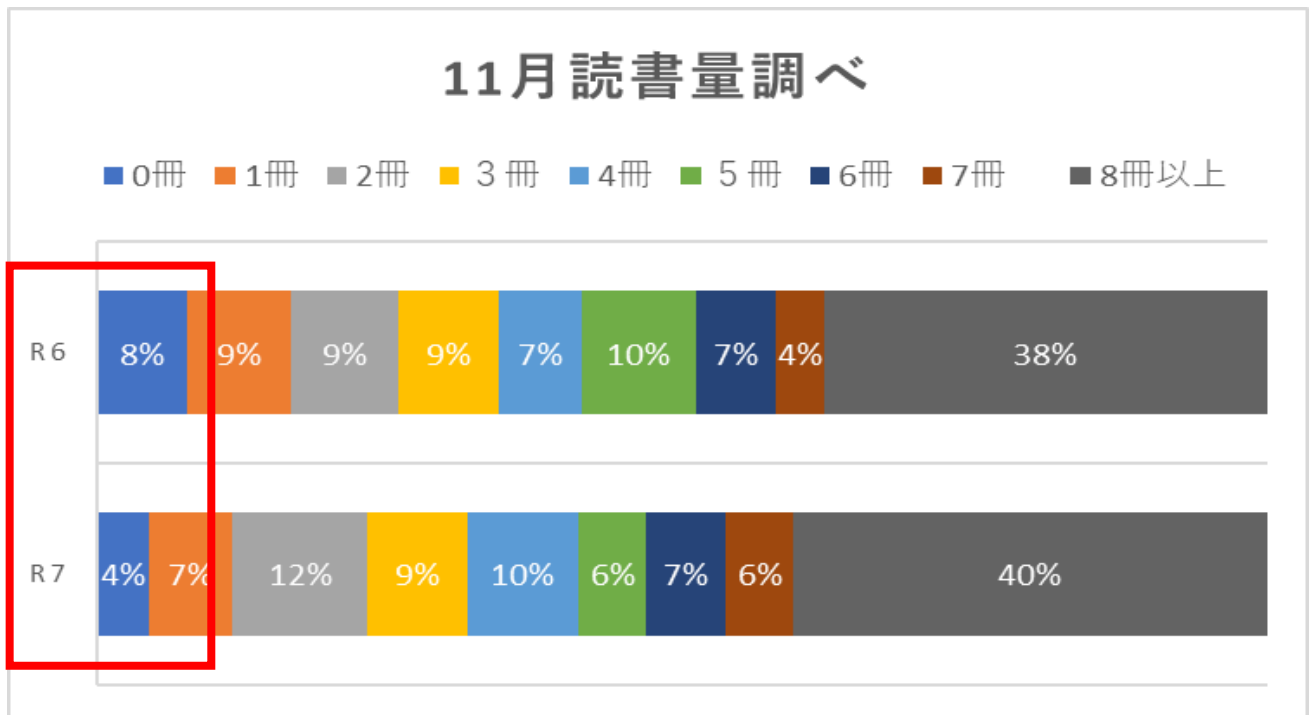


11月読書量調査より

文部科学省が実施している本校の読書調査の結果が出たので、お知らせいたします。

(1) 冊数調べ



一人一人の読書冊数は、前年度よりいくらか減少しておりますが、**その反面、「まったく読まない」児童の数が減少**してきています。

(2) 三小っ子の本離れが減少した理由

① **読書したくなる環境および、読書を刺激するイベントがある**と考えられます。



- ① 相馬野馬追シーズン 書物・絵巻物
- ② 十五夜 月にちなんだお話
- ③ 各学年 学習している作者の別の本
- ④ 本コーナー 廊下・階段・スペースに展示
- ⑤ 図書館司書の授業（T2）
- ⑥ 国際バカロレア

② **本への親しみ度が高まっている**と考えられます。

③ **物語の本の部屋の居心地のよさがある**と考えられます。

学校でもより一層、本に親しむ機会を多くしていきたいと考えております。**ご家庭でも本にふれる機会**がふえると幸いです。

参考資料①（子供が本好きになるポイント）

ポイントその1 保護者も本を読む。

ポイントその2 子供が選んだ本を否定しない。

ポイントその3 子供が読んだ本の内容を聞かない。

参考資料②（読書の効果はなにか）

その1	知識や教養が身に付く。
その2	語彙力が豊かになる。
その3	コミュニケーション力がひろがる。
その4	文章力が向上する。
その5	想像力が豊かになる。
その6	効率的に情報を収集する力が育つ。
その7	いろいろな価値観を知り、視野がひろがる。
その8	アウトプットのネタになる。
その9	学習や仕事のやる気アップにつながる。

国際バカロレ^{②④} 未来の子供像



学年ミーティングがさかんに行われ、それぞれの学年での取り組みが活発になってきています。

6年生では「なりたい自分」に向かって探究を進めるうえで、教師側はどんなアクションをすすめていけるかを指導主事と一緒に考えていました。

ゴールに向かってすすんでいること、とてもすばらしいことです。

新半袖運動着について

本日の授業参観より、新半袖運動着を保護者の皆様にご覧いただく予定でしたが、授業参観の中止のため、次回2月の授業参観の際にご覧いただきたいと考えております。ご理解の程、よろしくお願いいたします。